

小学生料理人、腕前競う

植松・古田さん(長良小)優勝

お子さまランチコンテスト決勝



森野熊八審査委員長から賞状を受け取る植松咲妃さん(中)、古田琴音さん＝岐阜市太郎丸、岐阜女子大



優勝作品「2017えだ豆娘ファイナル」

小学生がペアで創作料理の腕を競う「第10回バローお子さまランチコンテスト」(岐阜新聞・ぎふチャン主催、バロー特別協賛)の決勝大会が27日、岐阜市太郎丸の岐阜女子大であった。同市の長良東小6年の植松咲妃さん(12)、古田琴音さん(12)が優勝した。県内外から134組の応募があり、書類選考を経て20組がこの日の実技審査に臨んだ。料理人でタレントの森野熊八審査委員長や、バロー中部営業部岐阜地区の神谷俊行地区長ら6人が審査した。植松さん、古田さんは同コンテスト5度目の挑戦で、初優勝。1時間半の持ち時間で肉巻きや枝豆腐など7品を作った。植松さんは「時間配分に気を付けて頑張った。(6年生であるため)最後の挑戦で優勝でき、すこくうれしい」、古田さんは「肉

巻きの肉が破れないように気を付けた。最後までやり切れてよかった」と優勝を喜んだ。森野審査委員長は総評で「毎年レベルが上がっている。どの料理も素晴らしい(入賞、選外の)大きな差はない」と述べた。大会の様子は9月24日午後6時30分から、ぎふチャンネルで放送する。その他の入賞者は次

▽準優勝 原田真綾・上平真央▽3位 領木永・領木詠▽バロー賞 山根夏希・小島風奏▽ぎふチャン賞 植松将・佐野陽紀▽岐阜女子大賞 今村悠歌・今村秋桜▽サントリフーズ賞 坂爪里翠・八木農帆▽伊藤園賞 泉谷陽輝・深川舞結▽イチビキ賞 野口陽菜・山田琴美▽ミツカン賞 佐々木心春・大澤友理▽理研ビタミン賞 伊藤柚歩・伊藤桜雅